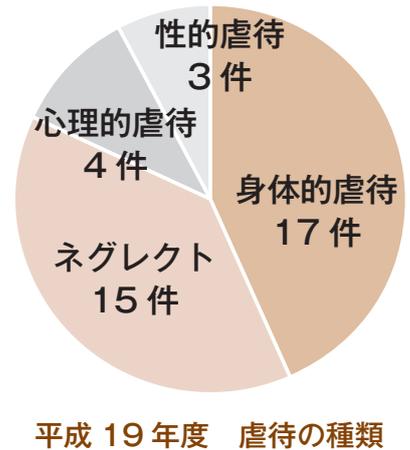
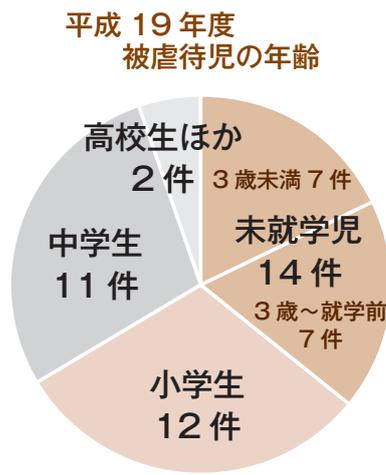
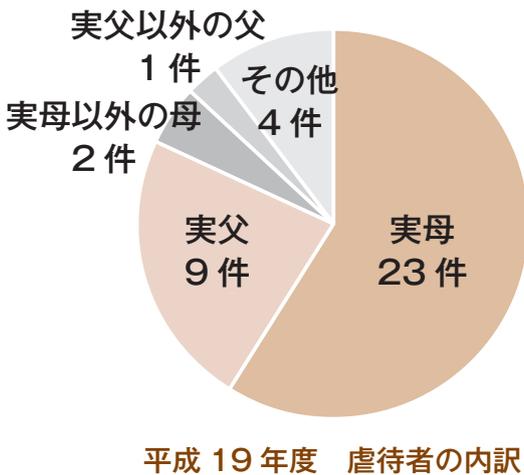


# 11月は児童虐待防止月間です

～児童虐待を理解するために～ “伊賀市子どもの虐待及び配偶者からの暴力防止ネットワーク会議”

「伊賀市子どもの虐待及び配偶者からの暴力防止ネットワーク会議」は、地域の子育て支援や子どもの人権と命を守るという観点から、福祉・保健・教育・警察・地域などの関係機関と連携し、児童虐待や配偶者からの暴力防止の問題について対応・支援しています。児童虐待について考えてみましょう。



①身体的虐待  
殴る蹴るなど生命・健康に危険のある行為をすること

一般的に次の4つに分類されていますが、明確に分けられているものではなく、いくつかの虐待が重なり合っていることが多くあります。

■児童虐待には、どのような形態があるのですか？

- 虐待は、子どもの側の問題ではなく虐待する側の問題です。
- 叩くという行為は、暴力です。
- 見て見ぬ振りも、虐待です。

☆虐待の視線として、次のことに留意しましょう。

保護者が、子どもに対してその体や心を傷つけ健やかな発達や成長を損なう行為をいいます。児童虐待とは、子どもの心身の発達にどのような影響があるのか、子どもが苦痛を感じていないのかという観点から判断されなければなりません。

■児童虐待とは、どういふことをいいますか？

※児童虐待についてQ&A方式で答えていきます。

## 児童虐待 Q & A



②性的虐待  
子どもへの性的いたずら、性交などの行為をすること

③ネグレクト(養育怠慢)  
病気やけがをしても適切な処置を施さない、子どもを車中に置き去りにするなど、適切な世話をしないこと

④心理的虐待  
子どもの心を傷つけることを繰り返す、無視する、きょうだいと著しく差別的な扱いをすること

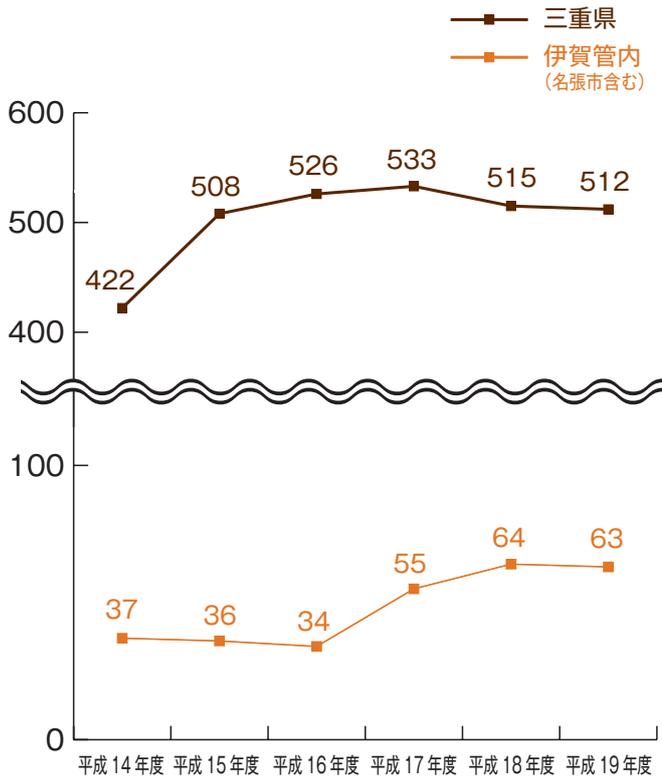
■「しつけ」と「虐待」はどう違うのですか？

「しつけ」は、子どもが自立して生きていくために必要な情報や知識、技術などを教えることが目的です。それはあくまで子どもが主人公として行う行為です。一方「虐待」は、親が自分の力を利用してさまざまに子どもに暴力を振るうことです。それは親が中心で親が自分のためにする行為です。

■ドメスティックバイオレンス(DV)の中にいる子どもは、なぜ虐待されるのでしょうか？

DV被害者である母親が加害者に転じて、行き場の無い怒りを子どもに向けて虐待することもあります。また、直接的な被害を受けなくても、父親から母親への激しい暴力を見続けることは、子どもの心に深い傷を負わせることがあります。そして、人間関係に暴力が介入することを当たり前のように思います。

### 児童虐待相談処理件数の推移



	全国	三重県	伊賀管内	伊賀市
平成14年度	23,738	422	37	—
平成15年度	26,569	508	36	—
平成16年度	33,408	526	34	—
平成17年度	34,451	533	55	41
平成18年度	37,343	515	64	41
平成19年度	40,618	512	63	39

#### ■伊賀市の児童虐待の現状は？

(伊賀児童相談所の統計から)  
 児童虐待の相談処理件数は、全国的には急増していますが、県や市ではここ2、3年は横ばいです。平成19年度の伊賀市の件数は39件で、主な虐待の種類は、身体的虐待・ネグレクトとなっています。被虐待児の年齢は未就学児が14件、小学生が12件とほぼ同数、虐待者は実母・実父で32件となり全体のほとんどを占めています。

#### ■虐待を疑ったらどうすればよいのでしょうか？

相談・通告しましょう。虐待の事実確認は要りません。通告の内容や通告

### 児童虐待の相談・通告先

機関名	電話番号
少子化対策課	☎ 22-9609
伊賀支所住民課	☎ 45-9127
島ヶ原支所住民課	☎ 59-2163
阿山支所住民課	☎ 43-9711
大山田支所住民課	☎ 47-1151
青山支所住民課	☎ 52-3228
学校教育課	☎ 22-9676
人権政策課	☎ 22-9631
男女共同参画課	☎ 22-9632
健康推進課	☎ 22-9653
三重県伊賀児童相談所 (三重県伊賀庁舎内)	☎ 24-8060
伊賀警察署生活安全課	☎ 21-0110
三重県中勢児童相談所 (午後5時以降や土・日曜日・祝日の緊急時)	☎ 059-231-5902
DVが関わっている場合 配偶者暴力相談支援センター (三重県女性相談所)	☎ 059-231-5600
お近くの民生児童委員	
子どもが通っている学校や保育所(園)・幼稚園など	

者についての秘密は守られます。メモを取るなど、できる範囲での記録を残しましょう。後で役に立つことがあります。

#### ▼あなたの声が、子どもを救います

何らかのサインに気づいて、だれかが声を上げれば助かる命があります。皆さんも、次のような子どもを見かけたら、ご相談ください。

★夜遅くまで遊んでいた、うろろろしたりしている。

★夜または寒中、何時間も外に出され、家に入れないでいるのを何度も見かける。

★衣服や身体が極端に汚れている。  
 ★常にお腹を空かせていて、食べ物を与えると隠すようにがつがつ食べる。

★体の傷や家族のことにに関して、不自然な答えが多い。

また、現在子育て中のお父さんお母さん、子どもの養育について悩みや相談したいことがあれば、気軽に話してください。

